

令和5年度

第1回

上越市地域公共交通活性化協議会
議案書

日 時	令和5年5月26日（金） 午後1時30分から
会 場	上越文化会館 4階 大会議室

令和4年度決算及び監査報告について

決算書

収入済額	1,858,910 円	(A)	
支出済額	1,278,577 円	(B)	
差引残額	580,333 円	(A) - (B)	※上越市へ返還

歳入

(単位：円)

科目	予算額				収入済額	比較
	当初予算額	補正予算額	流用及び充用額	計		
負担金 (市)	1,366,000	0	0	1,366,000	1,366,000	0
負担金 (事業者)	679,000	0	0	679,000	492,900	△ 186,100
補助金 (国)	0	0	0	0	0	0
繰越金	0	0	0	0	0	0
諸収入	1,000	0	0	1,000	10	△ 990
計	2,046,000	0	0	2,046,000	1,858,910	△ 187,090

歳出

(単位：円)

科目	予算額				支出済額	比較
	当初予算額	補正予算額	流用及び充用額	計		
運営費	413,000	0	0	413,000	305,754	△ 107,246
会議費	311,000	0	0	311,000	228,028	△ 82,972
事務費	102,000	0	0	102,000	77,726	△ 24,274
事業費	1,633,000	0	0	1,633,000	972,823	△ 660,177
予備費	0	0	0	0	0	0
計	2,046,000	0	0	2,046,000	1,278,577	△ 767,423

【資料】

- ・令和4年度実施事業等について・・・・・・・・・・・・・・・・資料1-1(資料P1)
- ・令和5年度事業計画及び当初予算について(令和4年度第5回協議会資料)
・・・・・・・・資料1-2(資料P3)

令和4年度歳出内訳

■会議費

(単位：円)

No.	項目	総事業費
1	上越市地域公共交通活性化協議会開催に係る経費	218,150
2	上越市地区公共交通懇話会開催に係る経費	9,878
合計		228,028

■事務費

(単位：円)

No.	項目	総事業費
1	研修・会議への出席に係る経費	69,234
2	消耗品費	0
3	手数料	6,600
4	通信運搬費	1,892
合計		77,726

■事業費

(単位：円)

No.	項目	総事業費
1	総合時刻表の作成	817,300
	総合時刻表の郵送	1,850
2	マイ時刻表の紙代	0
	マイ時刻表の郵送	3,410
3	高齢者を対象とした公共交通啓発資料の作成業務委託料	41,800
	高齢者を対象とした公共交通啓発資料郵送料	7,410
4	再編周知チラシの紙代	0
	再編周知チラシの配送料	0
5	利用促進チラシの紙代	55,783
	利用促進チラシの配送料	0
6	バスロケ周知ポスターの作成委託料	40,260
	バスロケ周知ポスターの紙代	0
	バスロケ周知ポスターの郵送料	5,010
合計		972,823

令和4年度 会計決算監査報告書

令和4年度歳入歳出決算について監査を行ったところ、収入支出は適正に行われ、関係書類帳簿等の整備、事務について正確であることを認めました。

令和 5 年 5 月 10 日

上越市地域公共交通活性化協議会

監査委員 新潟県上越地域振興局長

鴻江孝雄

上越市地域公共交通活性化協議会

会 長 野上 伊織 様

令和4年度 会計決算監査報告書

令和4年度歳入歳出決算について監査を行ったところ、収入支出は適正に行われ、関係書類帳簿等の整備、事務について正確であることを認めました。

令和 5 年 5 月 11 日

上越市地域公共交通活性化協議会

監査委員 頸城自動車株式会社
代表取締役副社長

白石雅孝

上越市地域公共交通活性化協議会

会 長 野上 伊織 様

令和6年度上越市地域内フィーダー系統確保維持計画について

1 要旨

平成23年度から活用している国の補助事業（地域公共交通確保維持改善事業）について、令和6年度以降も継続的に活用して生活交通を維持するため、補助要件である「上越市地域内フィーダー系統確保維持計画」を作成するもの。

【フィーダー系統とは】

鉄道駅又は合併前の旧市町村をまたいで運行している幹線バスに接続する支線のこと。

【地域内フィーダー系統確保維持計画について】

地域における移動手段の確保のため、地域内フィーダー系統（支線系統）の運行系統、運行方法等を定める計画で、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の交付を受けるに当たり、国土交通大臣の認定を受ける必要があるもの。

2 計画の概要

(1) 対象運行系統の名称（経路）

- ① 安塚線（うらがわら駅前～虫川大杉駅前～保健センター前）
- ② 島田線(1)（高田駅前～岡原～曾根田）
- ③ 佐内・直江津循環線（直江津駅前～労災病院前～佐内入口）
- ④ 岡沢ルート（新井バスターミナル～中郷区総合事務所前～岡沢）
- ⑤ 月影・下保倉・末広ルート(1)（うらがわら駅～浦川原区中心部～谷）
- ⑥ 月影・下保倉・末広ルート(2)（上記系統と同一、月・水・木のみ運行）
- ⑦ 真砂線（高田駅前～真砂寺前～三和体育館）
- ⑧ 安塚区予約型コミュニティバス（安塚区全域及び虫川大杉駅）
- ⑨ 牧区予約型コミュニティバス（牧区全域）
- ⑩ 島田線(2)（高田駅前～岡原・東木島～曾根田）

(2) 計画期間

令和5年10月1日～令和6年9月30日

※ 当該事業費補助金交付要綱の規定に基づき、3か年分（事業年度＝10月～9月）の計画を作成する。なお、計画は、毎年3か年分を作成する。

(3) 国庫補助見込額

（単位：千円）

事業者	No.	系 統 名	国庫補助見込額
東頸バス（株）	①	安塚線	2,773
	⑤	月影・下保倉・末広ルート(1)	
	⑥	月影・下保倉・末広ルート(2)	
くびき野バス（株）	②	島田線(1)	5,295
	⑦	真砂線	
	⑩	島田線(2)	
頸城自動車（株）	③	佐内・直江津循環線	2,520
アイエムタクシー（株）	④	岡沢ルート	1,051
(有)浦川原タクシー	⑧	安塚区予約型コミュニティバス	1,282
上越市	⑨	牧区予約型コミュニティバス	1,298
合 計			14,219

※ 各路線の令和4年度収入・支出実績を基に算出。

【資料】

- ・生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統確保維持計画を含む)
 - ・ 資料 2-1(資料 P5)
- ・補助対象路線の1回当たりの輸送量等(令和4年度実績)・・・資料 2-2(資料 P23)

高齢者を対象とした公共交通啓発資料の作成について

1 要旨

公共交通のお得な情報をより詳しく記載したリーフレットを作成し、警察署や運転免許センターで免許返納者に配布したり、高齢者が車で行くことが想定される病院・診療所や趣味の活動施設等に設置したりすることにより、免許返納者や高齢者に公共交通の利用促進を図る。

2 資料の規格等（案）

施設に設置する啓発資料はカラー印刷とし、直接配布する啓発資料は白黒印刷とする。

	施設設置	直接配布
①規格	A3 二つ折り（4色カラー印刷）	A3 二つ折り（白黒印刷）
②作成部数	1,100部	7,550部
③配布時期	令和5年7月上旬	令和5年7月上旬から随時
④その他	文字の大きさを12ポイント以上、文字の色を濃色にすることで、高齢者が読みやすい啓発資料とする。	

3 配布先（案）

配布先	部数	備考
■ 施設設置		
中央病院、上越総合病院、新潟労災病院、上越地域医療センター病院、けいなん総合病院、さいがた医療センター	180	30部*6か所
知命堂病院、三交病院、高田西城病院、川室記念病院、柿崎病院	100	20部*5か所
市内の診療所（安塚・浦川原・大島・牧・柿崎・吉川・清里区）	140	20部*7か所
福祉交流プラザ	30	
高田西趣味の家、春日山荘趣味の家、磯野園	60	20部*3か所
屋内ゲートボールハウス	140	20部*7か所
雁木通りプラザ、直江津ふれあい会館	40	20部*2か所
交通事業者（鉄道事業者3社、バス事業者5社、上越市ハイヤー協会加盟事業者5社）	260	20部*13社
13区総合事務所	130	10部*13か所
南・北出張所	20	10部*2か所
合計	1,100	
■ 直接配布		
上越警察署、運転免許センター	700	免許返納者へ配布
高齢者サロン	1,550	参加者へ配布
高齢者外出支援助成事業対象者	2,600	対象者へ送付
令和5年度シニアパスポート発行対象者	2,700	対象者へ配布
合計	7,550	

4 掲載内容（案）

主に高齢者が利用できる鉄道・路線バス・タクシーのお得な切符・割引情報を掲載

交通事業者	お得な切符・割引情報	資料への掲載
JR 東日本新潟支社	えちごツアーパス	○
	えちごワンデーパス	
	各種回数券（Wきっぷ含む）	
	障害者割引制度	○
北越急行	ほくほくワンデーパス	○
	障害者割引	○
えちごトキめき鉄道	じもパス	○
	トキ鉄ツアーパス	
	各種回数券（Wきっぷ含む）	
	公的割引乗車券	○
頸城自動車及びグループ会社	おでかけフリー定期券	○
	1日フリー乗車券	○
	回数券	○
	環境定期券	
	子育てジョイカード	
	通学100円バス	
	障害者割引	○
上越市ハイヤー協会	高齢者割引	○
市内タクシー事業者	障害者割引	○

【資料】

- ・昨年度作成した高齢者を対象とした公共交通啓発資料・・・資料3(資料 P25)

協議運賃路線における特別運賃の設定について

1 要旨

協議運賃路線*について、夏休み期間中における夏休み小・中・高校生「バス乗車体験」キャンペーンの実施に伴い、特別運賃を設定することについて協議するもの。

※当協議会で運賃設定に係る協議を行い、協議が調ったことの証明書を発行した路線

2 実施事業

(1) 事業名

夏休み小・中・高校生「バス乗車体験」キャンペーン

(2) 概要

夏休み期間中、小学生、中学生及び高校生がバスに慣れ親しむ機会を提供し、将来のバス利用につなげることを目的とし、市内路線バス及び市営バスにおいて特別運賃を設定する。

※令和4年度は4,174人が利用

3 対象路線

- ・頸城自動車(株) … 佐内・直江津循環 他21系統
- ・くびき野バス(株) … 島田線 他8系統
- ・頸北観光バス(株) … 犀潟駅線 他8系統
- ・頸南バス(株) … 新井・板倉線 他1系統
- ・東頸バス(株) … 月影・下保倉・末広ルート (2系統)
- ・新井タクシー(株) … 関山ルート
- ・アイエムタクシー(株) … 岡沢ルート
- ・(有)浦川原タクシー … 安塚区予約型コミュニティバス

4 特別運賃設定額

中学生・高校生1乗車100円、小学生(幼児)1乗車50円

5 実施予定日

令和5年7月22日(土)から8月27日(日)まで

6 その他

- ・市内を運行する協議運賃路線以外の全バス路線(市営バスを含む)についても、上記の内容で特別運賃を設定する予定です。
- ・本議案については、ご承認いただいた後、協議会会則第11条第2項の規定に基づき、協議が調ったことの証明書を発行します。

協議運賃路線一覧表

◆協議運賃路線・・・当協議会において、運賃設定に係る協議を行い、協議が調ったことの証明書を発行した路線

No.	事業者	路線名	区 間	運賃 適用日
1	頸城自動車(株)	佐内・直江津循環線	佐 内 入 口 ～ 労 災 病 院 前 ～ 直 江 津 駅 前	H26.4.1 ～
2		謙信公大通り循環線	春 日 山 駅 前 ～ 上 越 総 合 病 院 ～ 春 日 山 駅 前	H26.4.1 ～
3		春日山駅・ アルカディアシャトル便	春 日 山 駅 前 ～ アルカディアシティ ～ 上 越 総 合 病 院	H26.4.1 ～
4		名立線	コ ミ ュ ニ ティ プ ラ ザ 前 ～ う み て ら す 名 立 前 ～ 労 災 病 院 前	H26.4.1 ～
5		上越大通り線	直 江 津 港 ～ 西 城 病 院 前 ～ 中 央 病 院	H28.10.1 ～
6		〃	上 越 妙 高 駅 前 ～ 西 城 病 院 前 ～ 福 橋 東	H28.10.1 ～
7		〃	中 央 病 院 ～ 西 城 病 院 前 ～ 福 橋 東	H28.10.1 ～
8		〃	中 央 病 院 ～ 高 田 高 校 前 ～ 福 橋 東	H28.10.1 ～
9		〃	中 央 病 院 ～ 高 田 高 校 前 ～ 新 井 バ ス タ ー ミ ナ ル	H28.10.1 ～
10		〃	柿 崎 バ ス タ ー ミ ナ ル ・ 鶴 の 浜 ～ 労 災 病 院 前 ～ 上 越 妙 高 駅 前	H28.10.1 ～
11		〃	柿 崎 バ ス タ ー ミ ナ ル ・ 鶴 の 浜 ～ 西 城 病 院 前 ～ 上 越 妙 高 駅 前	H28.10.1 ～
12		〃	上 越 モ ー ル 前 ～ 上 越 妙 高 駅 前 ～ 新 井 バ ス タ ー ミ ナ ル	R2.4.1～
13		富岡線	マ ル ケ ー バ ス セ ン タ ー ～ 謙 信 公 武 道 館 前 ～ 高 田 駅 前	R1.12.1 ～
14		教育大学線	上 越 モ ー ル 前 ～ 教 育 大 学 ～ 直 江 津 駅 前	R2.6.1～
15		春日山・佐内線	佐 内 入 口 ～ 春 日 山 下 ～ 中 央 病 院 ・ 悠 久 の 里 前	R2.6.1～
16		春日山線	直 江 津 駅 前 ～ 春 日 山 下 ～ 中 央 病 院	R2.6.1～
17		〃	直 江 津 駅 前 ～ 春 日 山 下 ～ 悠 久 の 里 前	R2.6.1～
18		直江津・浦川原線	岡 沢 マ ル ケ ー バ ス セ ン タ ー ～ 青 野 十 文 字 ～ 浦 川 原 バ ス ・ タ ー ミ ナ ル 浦 川 原 小 学 校 前	R3.4.1～
19		〃	マ ル ケ ー バ ス セ ン タ ー ～ 青 野 十 文 字 ～ 保 倉 川 橋	R3.4.1～
20		〃	マ ル ケ ー バ ス セ ン タ ー ～ 労 災 病 院 前 ・ 岡 沢 ～ 浦 川 原 バ ス タ ー ミ ナ ル	R3.4.1～
21		南川線	高 速 頸 城 島 田 バ ス 停 入 口 ～ 市 村 ～ 労 災 病 院 前	R3.4.1～
22		山麓線	直 江 津 駅 前 ～ 春 日 野 一 丁 目 ～ 上 越 妙 高 駅 前	R4.4.1～

協議運賃路線一覧表

◆協議運賃路線・・・当協議会において、運賃設定に係る協議を行い、協議が調ったことの証明書を発行した路線

No.	事業者	路線名	区 間	運賃 適用日
23	く び き 野 バ ス 株	島田線	高 田 駅 前 ～ 島 田 ～ 曾 根 田	H26.4.1 ～
24		真砂線	高 田 駅 前 ～ 真 砂 寺 前 ～ 三 和 体 育 館	H27.4.1 ～
25		宮口線	高 田 駅 前 ～ 中 央 病 院 牧 小 学 校 前 上 越 モ ー ル 前 牧 地 区 公 民 館 前	H28.10.1 ～
26		青柳線	高 田 駅 前 ～ 下 稻 塚 ～ 清 里 区 総 合 前 事 務 所 前	H29.4.1 ～
27		〃	高 田 駅 前 ～ 松 野 木 ～ 清 里 区 総 合 前 事 務 所 前	H29.4.1 ～
28		高田・浦川原線	高 田 駅 前 ～ 番 町 ～ 浦 川 原 バ ス タ ー ミ ナ ル	R2.10.1 ～
29		〃	高 田 駅 前 ～ 番 町 ～ 三 和 区 総 合 前 事 務 所 前	R2.10.1 ～
30		正善寺線	西 城 病 院 前 ～ 飯 北 ～ 上 正 善 寺 西	R4.4.1～
31		高田南循環線	高田駅前案内所～上越妙高駅前～高田駅前	R4.4.1～
32		頸 北 観 光 バ ス 株	犀潟駅線	海洋センター前～犀潟駅前経由～海洋センター前
33	黒井駅線		海洋センター前～黒井駅南口経由～海洋センター前	H26.4.1 ～
34	くびき駅線		海洋センター前～くびき駅 矢住経由～海洋センター前	H26.4.1 ～
35	柳町線		海洋センター前～下柳町経由～海洋センター前	H26.4.1 ～
36	泉谷・勝穂循環線		原 之 町 ～ 後 生 寺 平 等 寺 ～ 原 之 町	H26.4.1 ～
37	黒岩線		柿崎バスターミナル～米山寺経由～黒岩	H26.4.1 ～
38	水野線		柿崎バスターミナル～米山寺経由～水野	H26.4.1 ～
39	吉川西部循環線 (くびき駅前経由)		吉 川 区 総 合 前 ～ くびき駅前経由～吉 川 区 総 合 前 事 務 所 前	H29.4.1 ～
40	吉川西部循環線 (上下浜駅前経由)	吉 川 区 総 合 前 ～ 上下浜駅前経由～吉 川 区 総 合 前 事 務 所 前	H29.4.1 ～	
41	頸 南 バ ス 株	新井・板倉線	けいなん総合病院～板倉コミュニティ プラザ前	H29.4.1 ～
42		三針(清里)線	けいなん総合病院～長嶺 下 稻 塚 ～ 清 里 区 総 合 前 事 務 所 前	H29.4.1 ～
43	東 頸 バ ス 株	月影・下保倉・ 末広ルート	うらがわら駅～浦川原区中心部～谷	H26.7.1 ～
44		〃	うらがわら駅～浦川原区中心部～谷	H26.7.1 ～
45	新井 タクシー 株	関山ルート	新井バスターミナル～姫川原～直売センターとまと	R5.4.1～
46	アイエム タクシー 株	岡沢ルート	新井バスターミナル～中郷区総合前～岡沢	H26.4.1 ～
47	(有) 浦川原 タクシー	安塚区予約型コミュニ ティバス	安塚区全域及び浦川原区虫川	R5.4.1～

第2次上越市総合公共交通計画（後期再編計画）の策定について

1 要旨

後期再編計画の策定に向け、計画の構成について改めて確認するとともに、策定スケジュールについて協議いただくもの。

また、後期再編計画の検討の基礎とするため、前期計画期間における取組の評価・検証結果について協議するもの。

2 第2次上越市総合公共交通計画について

地域公共交通活性化再生法に基づき、市民が利用しやすく、かつ、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、令和2年3月に「第2次上越市総合公共交通計画」を策定した。

計画期間は令和2年度から令和9年度までの8年間であり、計画に記載した各地域における再編内容は、計画期間のうち、前期4年間に於いて実施することを基本としている。

令和5年度で前期4年間が終了するため、目標の達成状況や路線の評価を踏まえ、令和5年度末までに後期再編計画を策定する。

3 後期再編計画の策定に当たり考慮する内容（案）

(1) 公共交通を取り巻く環境の変化

計画策定時の令和元年度と比べ、新型コロナウイルス感染症の影響により公共交通の利用者数が大幅に減少した。また、バスの運転手が不足し、路線の運休などバス運行に影響が生じている。一方で、MaaSや自動運転等の新たな取組が各地で行われている。

(2) 前期計画の評価・検証

前期4年間の目標の達成状況や、各路線の1便当たりの利用者数に基づく評価、利用促進策の実施状況等を踏まえ、後期4年間の取組内容を検討する。

(3) 利用状況調査

必要に応じて乗降調査や利用者への聞き取り調査、地域へのアンケート調査等を行い、地域の利用実態や需要を把握する。

(4) 多様な移動手段の活用

住民が主体となって行う互助による輸送の取組や、安塚区・牧区で行った予約型コミュニティバスの実証運行について検証を行うなど、様々な輸送サービスの活用を検討し、住民の移動手段を確保する。

4 計画の構成（案）

資料4-1（資料P29）のとおり

5 協議及び策定スケジュール（案）

資料4-2（資料P31）のとおり

6 前期計画期間における取組の評価・検証

資料4-3（資料P33）のとおり

令和5年度上半期（令和4年10月～令和5年3月）の 路線バスの利用状況等について

1 要旨

令和5年度上半期（令和4年10月～令和5年3月）の輸送人員実績の集計結果と予約型コミュニティバスの実証運行の結果について、報告を行うもの。

2 輸送人員実績の集計結果について

(1) 対象路線

バス運行対策費補助金の補助対象路線（39路線）

(2) 集計期間

令和5年度上半期（令和4年10月～令和5年3月）

(3) 集計結果（概要）

資料5-1(資料P43)のとおり

- ・ 令和4年度上半期と比較し、増加した路線 : 15路線
- ・ 令和4年度上半期と比較し、増減がなかった路線 : 1路線
- ・ 令和4年度上半期と比較し、減少した路線 : 23路線

※ 年度途中のため、輸送人員の数値は概算のもの。

3 予約型コミュニティバスの実証運行の結果について

(1) 実証運行の結果

資料5-2(資料P45)のとおり

(2) 安塚区における「スクール混乗バス」の運行終了について（補足）

令和3年4月に安塚区内のバス路線を再編した際、高校生の通学需要に対応するため、小中学生を輸送するスクールバスに高校生を混乗させる「スクール混乗バス」（市営バス）を運行することとした。

予約型コミュニティバスが本運行に移行したことに伴い、令和5年4月1日をもって「スクール混乗バス」（市営バス）は運行を終了し、自家用有償旅客運送の変更の届出を行った。

令和4年度上越市福祉タクシー導入促進事業実績について

1 要旨

令和4年度第2回上越市地域公共交通活性化協議会（令和4年7月26日）において承認した令和4年度上越市福祉タクシー導入促進事業計画に基づき、この度、車両の導入が完了したことから、その実績を報告するもの。

2 補助事業の名称

地域公共交通確保維持改善事業（バリアフリー化設備等整備事業）

3 令和4年度計画の概要及び実績

(1) 計画期間

令和4年度

※上越市福祉タクシー導入促進方針の促進期間：令和3年度～令和7年度

(2) 計画作成主体

上越市地域公共交通活性化協議会

法的根拠：地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第2条第1項第1号及び第77条

(3) 目標

令和3年4月1日時点で上越市内に整備されている福祉タクシーの数を33台から令和7年度末までの5年間で新たに7台整備し、40台を目標とする。

令和4年度においては、対象事業者に事前調査を行い、導入意向のあった事業者（1事業者）の予定台数（1台）を目標とする。

(4) 計画概要及び実績

	計 画	実 績
車両	スロープ付タクシー車両	スロープ付タクシー車両
台数	1	1
事業者	アイエムタクシー(株)	アイエムタクシー(株)
事業費	1,899千円	2,320千円
国庫補助	600千円	600千円
事業者負担金	1,299千円	1,720千円
事業完了時期	R4. 10. 31	補助交付決定日：R4. 9. 8 車両導入完了日：R4. 11. 15

【資 料】

- ・生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)・・・資料 6-1(資料 P51)
- ・上越市福祉タクシー導入促進方針・・・・・・・・・・・・・・・・資料 6-2(資料 P55)
- ・導入車両写真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 6-3(資料 P57)